

Always acting for you

ACT

The Art of Computer Technologies, Corp.

sardoとoradoがすぐに使える!!

性能情報採取・編集ツール簡単ガイド

本書に掲載の製品名、会社名は一般にそれぞれの会社の商標、または登録商標です。
また、本文ではTM、®、©の各マークは省略しています。

はじめに

- **sardo** (“さあどう”とお読み下さい)はOS
- **orado** (“おらどう”とお読み下さい)はORACLEの性能情報採取・編集ツールです。この文書は、誰でもが、約30分でツールが難なく使えるようになるドキュメントです(*1)
- sardoは**23**、oradoは**15種**の機能を含んでいます
こんなに持っているので、ご安心下さい。ほとんどの性能情報は採取してくれます!!
- **グラファーはクリック数回で楽々グラフ作成!!**
運用管理者の方、開発者の方、どんどん使ってシステムの動きをつかんで下さい!!

*1: 全くの「誰でもOK」という意味ではありません!!
OS、Windowsともログイン出来、一般的な操作が出来ることが前提条件です。

内容

- スタディ内容
 - ツールのインストールからグラフの描き方まで
- 各項目の説明
 - インストール 約2分
 - 使用前の準備 約2分
 - 実行方法 約2分
 - 採取情報の転送 約2分
 - グラフの描き方 約2分 以上で約10分
- マシン実習
 - マシンの構成にもよりますが、20分～30分で可能です。

インストール

● Windows grapher.xlsを所定のディレクトリにコピー

● OS sardoツールを所定のディレクトリにコピーし解凍・復元(X.Xxはレベル番号です。)

```
# gunzip -d sardo.RevX.Xx.tar.gz <CR>
```

```
# tar -xvf sardo.RevX.Xx.tar <CR>
```

● ORACLE oradoツールを所定のディレクトリにコピーし解凍・復元(X.Xxはレベル番号です。)

```
# gunzip -d orado.RevX.Xx.tar.gz <CR>
```

```
# tar -xvf orado.RevX.Xx.tar <CR>
```

ORACLEユーザーIDとグループIDをセット

```
# chown -R oracleuid:oraclegid orado* <CR>
```

```
# chown -R oradleuid:oraclegid *selectors <CR>
```

使用前の準備

- OSの確認ポイント

- (1) 空容量の大きいディスクはありますか?
- (2) プロセスアカウントは起動されていますか?

- ORACLEの確認ポイント

- (1) TOOLS表領域は割り当て済みですか?
- (2) ORACLE systemユーザのパスワード設定は?

ORACLEでログイン

```
% orado.sh passwd <CR>
```

```
---enter system password :OOOOOOOO<CR>
```

```
re-enter system password :OOOOOOOO<CR>
```

```
%
```

実行方法

● sardo.shで情報採取 ● グラフの描画

sardo.sh auto 5 now 10min <CR> エクセル起動と、いくつかのクリックでファイル選択

● sardo.editで編集

sardo.sh estimate 又は、unpack <CR>
sardo.edit <CR>
sardo.sh tar <CR>

OS情報は、

sarstats_hostname_001ディレクトリ下
speditdirディレクトリ下の、

cpu
disk
network
os
process

● orado.shで情報採取

orado.sh auto 1 now 5min <CR>

● orado.editで編集

orado.sh unpack <CR>
orado.edit <CR>
orado.sh tar <CR>

ORACLE情報は、

orastats_hostname_SIDディレクトリ下
speditdirディレクトリ下の、
各STATSPACKセクション

採取・編集情報の転送

- 採取・編集情報をftpのバイナリモードでWindows PCにコピーして下さい

- ファイル名

OS

`sarstats_hostname_001_yymmddHHMMSS.tar.gz`

ORACLE

`orastats_hostname_SID_yymmddHHMMSS.tar.gz`

グラフの描き方

- 転送ファイルを解凍・復元します
- [grapher3.xls](#)(Microsoft Office 2000、XP、2003用)、または、[grapher7.xls](#)(Microsoft Office 2007、2010用)を起動します。マクロのセキュリティは信頼して下さい
- 解凍・復元したディレクトリをクリックで選択しGO!!
- グラフの出力先
グラフャーの起動ディレクトリに作られます

【備考】

- マクロはプリンターが設定されていることが前提になっています
- エクセルの各種リミットに到達した場合は対処をお願いします
- グラフの描画時間はマシンのスペックに依存します。また、ウィルスソフトウェアが入っていると遅くなります

編集時間について

- OSの編集時間
1分～10時間(実測)
- ORACLEの編集時間
40分～18時間(実測)
STATSPACKレポート1個で約30秒～90秒

※マシンのスペックに依存します。

より高度な情報を得るには

○ 参考文献

- sardo・orado各解説書

- OS:

- ① SPARC & Solarisパフォーマンスチューニング Adrian Cockcroft著
日本サンマイクロシステムズ監訳

- ② Unixシステムパフォーマンスチューニング第2版

Gian-Paolo D.Musumeci & Mike Loukides著 砂原秀樹監訳

岡島順治郎、高橋敏明訳 オライリージャパン

(原本)System Performance Tuning 2nd Edition. Help for Unix System Administrators O'REILLY Gian-Paolo D.Musumeci & Mike Loukides

- ORACLE : ORACLE9iハイパフォーマンスチューニングSTATSPACK編

Donald K.Burleson著 (株)トップスタジオ訳 日本オラクル(株)監修

○ 関連するその他の研修

- Solaris OS性能分析コースをご用意しています